

社協シンボルマーク

社協 ひこね

【第163号】

平成23年12月1日発行

編集と発行

社会福祉法人
彦根市社会福祉協議会

〒522-0041 彦根市平田町670

TEL 22-2821 FAX 22-2841

ホームページアドレス

<http://www.hikone-shakyo.or.jp>



この広報紙の一部は、赤い羽根共同募金の
配分金やみなさまからの会費で作成してい
ます。



▲来場者でにぎわう「福祉発！ひこねイキイキまつり」の会場内＝滋賀県立大学交流ひろば

〇いま、私たちに必要なもの

写真は9月25日（日）に開かれた「福祉発！ひこねイキイキまつり」の一コマです。

今年のテーマである「あかるく笑顔でつながる♥（こころ）」には、「人と人の【絆】【つながり】を大事にしたい」という、このイベントの企画・立案に携わったワーキングメンバーの被災地・東北への思いが込められました。

当日は、東北地方の応援企画である「ずんだ餅（東北地方の名物）」にも長い行列ができました。

このイベントを通じ、あらためて地域社会における「つながり」や「ささえあい」を感じ、共有することのできる一日となりました。（福祉発！ひこねイキイキまつり関連記事：3ページ）

★トピックス★

①「歳末たすけあい運動」
がはじまります!!

（詳細：2ページ）

②福祉教育・学習特集

（詳細：5ページ）

視覚障がいのある方に向け、点字版・音訳（テープ録音）による「社協ひこね」の貸し出しを行っています。ご希望の方はご連絡ください。

歳末たすけあい運動 がはじまります!!

彦根市
共同募金委員会
からのお知らせ

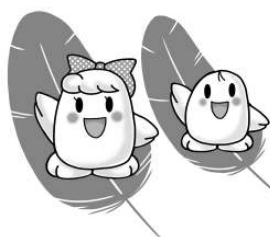
期
間

12月1日～
12月31日

～みんなでささえあうあったかい地域づくり～

募金の方法はこちら

- *自治会を通じて、各ご家庭にご協力いただいている戸別募金
- *個人の方や企業・団体様にご協力いただいている個人・法人募金
- *彦根市社協事務局や市内の各公民館等に設置している募金箱への募金



「歳末たすけあい運動」は、共同募金運動の一環として新たな年を迎えるこの時期に、住民の参加や理解を得て、地域におけるさまざまな福祉活動をこのまちに住むみなさんの力で取り組むものです。歳末たすけあい募金はこの活動を行うための募金運動で、12月1日から12月31日までの1ヶ月間「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに、自治会をはじめ多くの方々に協力いただき市内全域で取り組みます。

みなさまから
お寄せいた
だいた募金は、

学区（地区）社会福祉協議会が実施する友愛訪問や地域交流会、また、NPO、ボランティア、宅老所や地域サロンを実施しているグループ、子育てを支援する団体などが、歳末の時期に実施される活動に活用されます。

募金につきましては、任意で自発的な協力をお願いしております。趣旨をご理解いただき、本年度も身近な地域で活かされる「歳末たすけあい募金」にご協力を賜りますようお願い申し上げます。



▲＝子どもたちが心をこめてメッセージやイラストを書いたクリスマスカードを地域の高齢者の方々に届けました。（多景地区社会福祉協議会）

平成22年度は、みなさまから

4,521,378円の募金が寄せられ、
次の事業に活用されました。

- ◆学区（地区）社会福祉協議会が実施する友愛訪問、ふれあいもちつき大会、福祉懇談会等を支援
- ◆子育てサークル等の活動を支援
- ◆地域で活動するボランティアグループや団体、宅老所等を支援
- ◆歳末の時期に福祉教育に取り組む学校を支援



▲＝地域の子どもたちが集まって、やきいもや凧づくりでふれあいを深め、心温まる冬の日の楽しみました。（チャイルド・パーク）

開催日時:平成23年9月25日(日)

会場:滋賀県立大学交流センター・ひろば

当日は天候に恵まれ、約3,000人の方にご来場いただくことができ、ボランティアグループをはじめさまざまな福祉団体の活動を知っていただく機会になりました。(参加者数は彦根市社会福祉大会含む。)

もぎ店

いろいろなお店がいっぱいで、どこから行こうか迷ったな～。



ボランティアサークルや団体、事業所など、20団体が出店。

お～いしい食べ物のほか、スーパースクールすくにお菓子つかみ、事業所で作られた自主製品など、いろいろなお店がいっぱいでした。(^^)

ステージ

皆さんの元気いっぱいの歌声、とても素敵でした！



ゲストの県立大学生バンド「sea」、彦根市立西中学校吹奏楽部によるステージを始め、市内で活動する10団体の演奏や合唱、手話劇など、内容いっぱいでも盛り上がりました。
、(^^)ノ

福祉発! ひこね イキイキ まつり

展示コーナーでは、市内で活動する10団体が参加。施設の利用者さんが作った作品や、障がいのある人の生活を便利にする道具(自助具)など、いろいろな展示にたくさんのお客様が足を止めて、じっくり見ておられました。(p_)



展示

こちらはキャンペーンの告知。私達も応援しています！

視覚障がい者の誘導体験や障害のある人の生活を便利にする道具(自助具)の体験、お年寄りの体を疑似体験できるインスタントシニア体験と、全部で3つの体験コーナーを実施。初めての体験にお客様も大喜びでした。

(^o^)



見たことのない道具に興味津々。うまく握めましたか？

体験

平成23年度

彦根市社会福祉大会

住み慣れた地域で誰もが安心して暮らすことができる

福祉のまちづくりをめざして

報告

「福祉発! ひこねイキイキまつり同時開催事業」

障がいのある方で、障がいを克服し自立更生され、他の模範となつている方々をはじめ、長年にわたり社会福祉の向上に寄与された方々へ表彰状および感謝状の贈呈を行いました。

彦根市長表彰

1. 自立更生者

大橋 俊男

2. 更生援護功労者

馬場 万典

彦根市社会福祉協議会

会長表彰・感謝

1. 社会福祉事業功労者(表彰)

西川 岸子
竹内 成子
服部 靖
外池 民子
山田 孝次郎
草野 史子
猪村 きく代

3. 社会福祉事業協力者(感謝)

株式会社 イチバン・コーポレーション

代表取締役 石原 成郎

平木 義行

彦根敬和講

代表 松本 晴夫

2. 社会福祉事業協力者(感謝)

普光寺町ボランティア

サークル 燦々会

田中 桂三
富江 幸子
尾本 圭子
中川 君代
眞柄 道光
黒川 路子
廣松 哲夫
菅沼 利哉
馬場 武司
上野 楊志子

平成23年度 彦根市社会福祉大会

【介護座談会】

「ひとりじゃない! 介護の思い」

～悩まず話し合おう、明日からの介護～

コーディネーター こ みや とし あき 小宮 俊昭 さん

(公益社団法人「認知症の人と家族の会」
滋賀県支部副代表)

彦根山草会

代表 渡邊 輝世

ホンダ販売フタバ株式会社

昭和電工株式会社 彦根事業所

松原光栄講

最初に、93歳になる認知症の母親の介護を一人でされておられる小宮さんの体験をお話いただきました。

「笑いがありゆとりのある気持ちで介護していけたらと、いつも思っている。そのためには、怒らないでゆつくりゆつくり本人に寄り添っていききたい。」という話に参加者はうなずかれたり、さまざまな介護の工夫に感心しておられました。

座談会の後半は、限られた時間でしたが、参加者が介護の不安や心配事を話され小宮さんからアドバイスをいただきました。

小宮さんの「認知症になる前には、長い人生があった。今まで一所懸命に生きてこられた人生を大切に思い、本人にも楽しかった人生を思い起こしてほしいと願っている。」という言葉が印象的でした。



▲ = お話しいただいた小宮さん。
(滋賀県立大学で)

学校の授業では福祉に関する学習や体験が取り入れられており、彦根市社会福祉協議会では職員がゲストティーチャーとなつて、「福祉ってなあに？」といったことを題材にしたお話や体験学習については講師を務めていただくボランティアグループ、地域の福祉関係者等のコーディネートを行い、福祉教育・学習全般を支援しています。

また、体験での学びを生かしながら、住民一人ひとりが「誰もが暮らしやすいまちづくり」に向けた行動のためのきっかけづくりとなるよう事業を展開しています。

彦根市社協は応援します 福祉教育・学習

～共に育ち、地域が基盤
となった学習を目指して～

福祉教育・学習プログラムの一部をご紹介します

聴覚障がい者 理解教育



▲旭森小学校で

「手話」だけでなく、誰でもできるコミュニケーション方法やあいさつの手話等を学び、「聞こえない」ということを正しく理解します。

点字体験

▶旭山小学校で



「点字盤」と言われる専門の道具を使い、名前や文章を点字で打ちます。

盲導犬 ユーザーのお話

▶旭山小学校で



盲導犬についてのお話や町で見かけた時に気をつけてほしいこと、音声で操作が可能なパソコン等について話を聞きます。

アイマスク体験

▶旭森小学校で



アイマスク等を付けての歩行や介助の手法を学ぶなど、「見えない」ということを正しく理解します。

体験だけじゃない!! こんなプログラムも

- 「福祉」ってなあに？（お話）
- 東日本大震災のお話を聞き「命の大切さ」「自分のできること」を考える
- 赤い羽根共同募金から考える「誰もがぐらしやすいまち」（お話）

※これらのプログラムは、自治会等で実施できるものもありますので、お気軽にご相談ください。

単なる「体験」だけに終わらないように

体験は、「聞く」よりも「見る」、「見る」よりも「やる」というように理解の度合いも高まります。

しかし、「やりっぱなし」は、「車いすは楽しい」「障がいのある人は大変」という感想だけが残り、障がいのある方等と自分の「違い」のみの認識に終わってしまう恐れもあります。他者と「同じ」部分も認識しながら、共に行動できるようになるためのきっかけづくりとして、よりよい「振り返り」ができるよう支援しています。

お知らせ 出合い ふれ合い 支え合い

民生委員
児童委員
の活動

城南民児協

◎「2・3歳児親子の集い」開催

城南学区民児協では「2・3歳児親子の集い」を12年前から開催をしています。年2回春と秋に城南小学校体育館で開催、毎回大盛況で総数60名を超える親子が参加されています。親子で体を動かしたり、ゲームや紙芝居などで、楽しい親子のふれあいのひと時を過ごして頂きました。来年も開催します。

【本件担当】

西村（自宅）

TEL 24-6609



城西二民児協

◎敬老行事シルバーフェスティバル!!

日時：平成23年9月11日 12時30分～

場所：城西小学校 体育館

好天にも恵まれ、沢山の高齢者の参加がありました。殊に「舞宇夢」赤鬼グループよさこい演舞の迫力に圧倒され、興奮されました。大盛況裡に終了しました。

【本件担当】小倉 TEL 22-9174



鳥居本児協

◎平成23年度「男性の料理教室」の開催

去る7月27日、社会福祉協議会・学区民児協・健康推進員の協賛で男性の料理教室を開催しました。「男女共同参画の時代」からまた、「食生活から健康を守る」の意味から、今回若い男性にご参加を頂きました。「調理法や食のバランスを工夫して成人病を予防する」など、市の栄養士さんの熱心な講義の後、皆さんで

季節の野菜を使った料理に挑戦し、手際よく調理する方も多くなって来ました。日頃の塩分や油分の摂りすぎなどを反省しながら、出来上がった料理を戴きながら次回の教室を楽しみにされていました。

【本件担当】尾原 明乗（自宅）

TEL 22-4498



「歯周病」と聞くと歯や歯ぐきの病気というイメージが強いと思いますが、実は歯周病は全身の疾患とも深く関係しています。口の中には何百種類という細菌が生息していますが、口から体の中に入り込むと全身疾患（心臓病、肺炎、糖尿病、早産等）を引き起こすことがわかってきました。

歯周病になると歯ぐきと歯の隙間（歯間ポケット）が広がって炎症を起こします。その炎症が口の中全てに広がると手のひらサイズの大きな炎症に相当するとも言われています。そして炎症を起こす歯周病菌が作り出す毒素成分が血液を介し、全身をめぐることで、様々な疾患に関連するのです。例えば歯周病菌による炎症から血栓（血の固まり）ができてやすくなるため、動脈硬化を招き、心筋梗塞・狭心症・脳梗塞などを引き起こす可能性があります。また、炎症によりインスリンの働きが低下することで、血糖コントロール

保健師からのメッセージ 76

歯の健康

今回のテーマ
歯周病と全身疾患



ひこね元氣計画21
応援団長 まめこん

カルシウムたっぷりメニュー

さつまいものヨーグルトサラダ

1人分
エネルギー 83kcal
カルシウム 34mg

◎材料(4人分)

さつまいも(皮付き)・・・130g
人参・・・1/3本(約60g)
きゅうり・・・2/3 (約70g)
塩・・・少々
サラダ菜・・・4枚分
A { プレーンヨーグルト・・・大2
マヨネーズ・・・大1+1/3
塩・・・小1/4
こしょう・・・少々

◎作り方

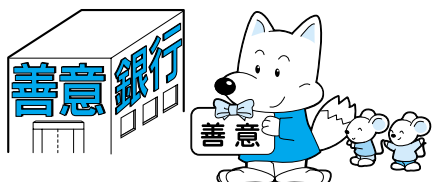
- ①さつまいもは1cm幅の半月切りにし、水にさらしてアクをとる。鍋に湯を沸かし、さつまいもを加えて柔らかくなるまで茹で、ザルにあげる。
- ②人参は厚さ5mmのいちよう切りにして茹でる。きゅうりは塩で板ずりしてさっと湯を通し、水にとり、5mm厚さに切る。
- ③Aを合わせてソースを作り、①②を混ぜて和え、サラダ菜を添えて器に盛る。

ポイント

ヨーグルトとマヨネーズを合わせることでまろやかな味になります。またさつまいもをかぼちゃに変えて調理してもおいしいです！

『ひこね元氣計画21』
コンキー君の元氣になれる5か条より
定期的に歯の検診を受けましょう
*かかりつけ歯科医を持ち、正しいブラッシングを身につけよう。





あたたかい思いやり ありがとうございました。

お問い合わせ先 ▶ 彦根市社会福祉協議会 彦根善意銀行 ☎22-2821

平成23年8月1日~10月31日

善意銀行預託

(敬称略)

氏名または団体名	金額(円)
新海町クローバーの会 (たんぽぽ、れんげはうすへ指定寄付)	20,000円
四ツ門信夫	3,000円
野田山堂	1,000円
野田山堂お客様一同	1,000円
エアロビックサークル野田山堂運動部	500円

物品預託

(敬称略)

氏名または団体名	品目
小林幸夫	お米
古川雅教	お米
小野敏信	お米
鳥末吉和	衣料品
西川宏	お米
匿名	粉ミルク
匿名(3件)	紙おむつ
匿名	紙おむつ、衣類

善意銀行からのお願い

- ①古切手・使用済みテレホンカード・ベルマーク・ロータスクーポンをお持ちいただく際は、分別のご協力をお願いします。
- ②広報紙「社協ひこね」の点訳・音訳、また、預託者のお名前・社名等を公表するにあたり、下記のことにご協力ください。
 - 1) 公表することにご了承いただける場合は、お名前等をはっきり明記してください。
 - 2) お名前・社名等は必ず『フリガナ』の記入をお願いします。
—特に意思表示のない場合は、掲載させていただきます。—

〈古切手、使用済みテレホンカード〉 (敬称略)

△日本デキシー滋賀工場 △本庄町老人クラブ △(株)川地工務店
△(株)自強術普及会彦根教室 △八月十六 △せい医院 △ゼロの会
△常和園茶舗 △木下恵美子 △彦根市まちづくり推進室 △幸町
ボランティア △古沢鶴寿会 △正法寺町本郷・つつじヶ丘・コモ
ン地蔵盆 △正法寺町天井地蔵盆 △正法寺町出屋敷地蔵盆 △正
法寺町太平団地地蔵盆 △清水工業(株) △中川詞葉、絢賀 △望月
優好 △浅井久之 △相互自工(株) △彦根市ふたばデイサービスセ
ンター △要約筆記サークルキャロット △国際ソロプチミスト彦
根 △(株)ワールドプラン彦根営業所 △(株)ナイキ彦根工場 △レイ
ンボータウン南彦根子ども会 △(株)サンド アクシス △柳本 寛
△田原町老人会 △木元美和子 △(有)藤塚時計店 △坂田妙子
△彦根市精神障害者家族会「集まろう会」 △湖の辺の道(グルー
プホーム) △杉本工業(株) △彦根市保健体育課 △彦根市シルバ
ー人材センター △彦根市訪問看護ステーション △(有)杉林自動車
工業所 △彦根市身体障害者更生会 △松井貞男 △彦根市障害福
祉課 △彦根福祉会 △日夏保育園 △(有)光田産業 △彦根古文書
愛好会・古典を読む会 △森 美恵 △後三条町シニアクラブ寿楽
会 △(株)日本政策金融公庫 △彦根市農業委員会事務局 △門川義
信 △小川秀夫 △彦根市介護福祉課 △河瀬駅地区老人会
△(株)ナイキ彦根工場 △粉印商店 △葛籠町福寿会 △高田労働組
合 △NPOぽぽハウス △岡島トヨー住器 △加賀茂昭 △彦根
市子育て支援課 △すずらん調剤薬局 △彦根市ふたばデイサービ
スセンター △匿名(8件)

〈ベルマーク・ロータスクーポン〉 (敬称略)

△(株)自強術普及会彦根教室 △せい医院 △木下恵美子 △河瀬小
学校 △正法寺町本郷・つつじヶ丘・コモ地蔵盆 △正法寺町天
井地蔵盆 △正法寺町出屋敷地蔵盆 △正法寺町太平団地地蔵盆
△中川詞葉、絢賀 △望月優好 △相互自工(株) △彦根市福祉事務
所 △柳本 寛 △旭森小エコエコボランティア委員会 △(有)杉林
自動車工業所 △彦根古文書愛好会・古典を読む会 △森 美恵
△横田智恵 △河瀬駅地区老人会 △彦根市身体障害者更生会
△NPOぽぽハウス △すずらん調剤薬局 △匿名(3件)

◆南老人福祉センターからのお知らせ◆

※市内在住で60歳以上の方が対象です。

参加して、趣味と仲間を増やし楽しみましょう！

講座名等	期 日	時 間	定員	参加費	内 容	応募締切日・備考
お楽しみ映画会	1月18日(水) 2月15日(水) 3月21日(水)	①AM9:30~ ②PM1:30~	無	無 料	話題の映画や懐かしの映画を上 映します。	題名は前月の上映日 にお知らせします。 ※申し込み不要
カロム大会	2月29日(水)	AM 9:30 ~ AM11:30	20名	無 料	みんなでカロムを楽しもう。1人 でも参加できます。	2月20日(月) ※彦根カロムルール で行います。

①受講等ご希望の方はハガキ(FAX可)に、希望講座名、住所、氏名、電話番号を明記し下記までお申し込みく
ださい。

②応募者多数の場合は抽選の上、結果をハガキ等で通知します。

③その他、詳しいことにつきましては電話等でお問い合わせください。

彦根市南老人福祉センター 〒521-1105彦根市田原町13-2 TEL 43-6700 FAX 43-6711

問題を解決するための「最初」の窓口

よろず相談

場所

彦根市福祉保健センター
別館2階 相談室
(彦根市平田町670)

開所日

毎週水・金曜日
午後1時～4時 (予約不要)
※ただし、祝日の場合は開設しません。



相談できる内容

友人関係、家族、生計の
問題など困りごと全般

電話による相談もできます
22-2821

相談料

無料

個人情報保護法の施行に伴い、相談内容を「相談記録簿に残すこと」に同意いただける方のみ、相談に応じますのでご注意ください。

※秘密は厳守し、本人の同意のない限り外部に提供することはありません。

彦根市社協に

貸衣装

ご存じ
ですか??

あります。

彦根市社会福祉協議会社協では、冠婚葬祭用衣装の貸し出しを行っています。常時、多数の商品を取り揃え、みなさんのお越しをお待ちしております。

なお、この事業で得た収益は、社協が推進する地域福祉活動に広く活用しています。

留袖、訪問着、振袖、喪服、
モーニング、フォーマルジャケット、
和装小物、バッグ等

～多数取り揃えています～

※詳しくは、下記へお問い合わせください。

【場 所】彦根市福祉保健センター

別館1階 貸衣装室
(彦根市平田町670)

【営業時間】月～金曜日8:30～17:15

(ただし、祝日は除く)

【お問い合わせ】彦根市社会福祉協議会 電話：22-2821

FAX：22-2841

大好評!

社協クイズ 118

問題

「みんなで〇〇〇〇〇あったかい
地域づくり」歳末たすけあい募金が
始まります!!

応募方法

はがきに、①クイズの答え、②住所、③氏名(フリガナ)、
④年齢、⑤電話番号、⑥今月号の感想やまちのほっと
な話題等をご記入のうえ、
平成23年12月31日(土)(当日消印有効)までに
〒522-0041 彦根市平田町 670
彦根市社協「社協ひこね」クイズ係
あてご応募ください。
抽選で5名様に「ふくしの店」からすてきな
プレゼントを差し上げます。

いつもたくさんのご応募ありがとうございます。
おしくも当選を逃された方、今回はがんばって。

前回(9月15日号)の答え

- いも虫の向き ○男の子の舌 ○おじいさんのめがね
- 愛ちゃんの引っ張っているつるつるの葉っぱの数
- スコップのミミズ ○おばさんの持つおイモの数
- カラスの目でした。

当選おめでとうございます♪

井削 静江さん 江崎 千鶴さん 国領 信吾さん
寺田 凱斗さん 松崎 裕子さん

読者のみなさんからご提供いただいた個人情報は、当選者へのプレゼント発送・ご質問に対する回答など、今後の地域福祉活動の参考にさせていただきます。他の目的には、使用いたしません。

☆あなたのまちの「ほっとな話題」をぜひ教えて
ください。身近な地域が取りあげられるチャンス!